

平成24年度 戸塚区社会福祉協議会

事業実施計画書

《平成24年度事業計画・収支予算》

「誰もが安心して自分らしく暮らせる戸塚をつくるために」

未来へつなぐみんなの笑顔

社会福祉法人 横浜市戸塚区**社会福祉協**議会

「障害」を「障がい」としています。

戸塚区社協では「障害」の「害」の字を「障がい」という表記を使っています。

ただし、施設名や障害者手帳のように制度で決まっている名称に関しては従来通り「障害」のまま表記しています。

地域福祉保健計画『第2期とつかハートプラン』が始まり2年目の年となります。
地域のみなさん、区社協、地区社協、地域ケアプラザ、区役所、福祉保健活動団体・福祉施設、関係団体の方々と、「誰もが住みなれた地域で安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現」を目指して、今年度も共に手を携え歩んでいきます。

戸塚区社協は「誰もが安心して自分らしく暮らせる戸塚をつくるため」に次の3項目を『第2期とつかハートプラン』推進期間の5年間の指針とし、24年度は、現事業の一層の充実を図ると共に、昨年度から取り組んできました事業の見直し及び新規事業の推進をしてまいります。

1 地域情報を集約し発信します。

地域での活動や事業への訪問、各種連絡会議等を通じて地域情報を集め、広報紙やインターネットなどを活用して情報を発信します。

【重点取組み】

- ホームページの充実 — 地区社協情報等を収集しホームページに掲載します。
- 各種連絡会の内容の充実 — 地区社協連絡会、コーディネーター連絡会等。

2 社協のネットワークを活かして、人と人をつなぎます。

区社協は区内で活動する福祉施設や団体、住民組織をはじめとするさまざまな福祉保健に関わる会員によって構成された組織です。社協の持つ幅広いネットワークを活かし、人と人をつなぐ中核的な役割を担います。

【重点取組み】

- 分科会の充実 — 24年度は継続し内容について検討し充実をはかります。

3 ボランティアセンター機能の充実を図ります。

各種活動者の育成・支援、ボランティアに関する情報収集・提供、ボランティアのコーディネート等の実施について、区社協が中心となり、地域ケアプラザや区民活動センター等関係機関と連携し取り組みます。

【重点取組み】

- 各種活動者の育成・支援体制の強化（ボランティア講座の充実）
 - ① 区民活動センターと共催し、ボランティア講座を新たに開催します。
 - ② 障がい児者支援人材育成講座を新たに開催します。

平成 24 年度戸塚区社会福祉協議会事業計画

1 小地域福祉活動の推進・支援事業

- ① 地区社協、小地域福祉活動の育成・支援
- ② 計画の策定・推進による地域支援
- ③ 小地域ネットワークの推進

地区社協活動の支援 【ハートプラン基本目標 1, 2 に該当】

「住民と共に取り組む福祉のまちづくり」を充実させるため、地区社協活動の支援を行います。

(単位:千円 以下同様)

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
6,682	6,916	234

地区社協連絡会の開催 【ハートプラン基本目標 1, 2 に該当】

地区社協間の情報交換、地区社協と区社協の連携強化を図るための会議を開催します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
25	28	3

地区社協研修会の開催 【ハートプラン基本目標 1, 2 に該当】

地区福祉活動に必要な知識・スキル(技術)等を学ぶことのできる機会を提供し、地区社協活動を人材育成面から支援します。

【24 年度の取組み】

地区社協活動の課題解決を目的とした講座を地区社協とともに実施します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
50	55	5

社会を明るくする運動の啓発 【ハートプラン基本目標 3 に該当】

犯罪のない明るい地域社会を目指す「社会を明るくする運動」を推進します。

【24 年度の取組み】

社会を明るくする運動についての実施にあたり、参考となる講師等の情報を関係機関より収集、整理し、地区へ提供します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
440	440	0

地域ネットワーク訪問事業の推進 【ハートプラン基本目標 1, 2, 3に該当】

ひとり暮らしの高齢者等が安心して暮らすことができるよう、地域で見守り等を行う定期訪問事業に対して連絡会や活動資金の助成を通じて支援します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
621	635	14

地域ケアプラザコーディネーター連絡会の開催 【ハートプラン基本目標 1, 3に該当】

身近な地域における福祉保健活動の拠点である地域ケアプラザと連携し、各地域の特色を踏まえた地域福祉活動を推進します。

【24年度の取組み】

現状の情報交換の場となることに加え、小地域支援の共通課題を検討する場としていきます。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
3	53	50

2 ボランティア活動の推進・支援事業

- ① 活動支援
- ② 情報収集・提供
- ③ ボランティアコーディネート
- ④ ボランティアセンター運営事業

ボランティア講座の開催 【ハートプラン基本目標 1, 2, 3, 4に該当】

ボランティア活動への理解や関心を高め、具体的な活動に結びつくような講座を開催します。

【24年度の取組み】

ボランティア活動入門講座・障がい理解を深める講座・リスクマネジメント講座等、新たなメニューを増やし、年間を通じての開催数を増加します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
500	500	0

住民参加型在宅福祉サービスグループ連絡会の開催 【ハートプラン基本目標 2に該当】

区内で活動している在宅福祉サービスグループ間の情報を共有し、共通の課題解決に向けた連携を図ります。

【24年度の取組み】

参加団体が主体的に取り組めるようにテーマを設定し、研修会や見学会等の実施を含めた連絡会の内容の充実を図ります。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
50	50	0

高齢者食事サービスグループ連絡会の開催 【ハートプラン基本目標 2 に該当】

区内で配食・会食サービス事業を行っている団体間の連携、スキル(技術力)の向上を目指すための連絡会を開催します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
50	48	▲2

ボランティア保険関係 【ハートプラン基本目標 1 に該当】

「ボランティア活動保険」「ボランティア行事用保険」「送迎サービス補償」「福祉総合サービス補償」等の受付事務をします。

ボランティア情報紙の発行 【ハートプラン基本目標 1, 2 に該当】

ボランティア活動に関するさまざまな情報周知するために定期的に情報紙を発行します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
300	300	0

ボランティア相談事業の実施 【ハートプラン基本目標 1, 2, 4 に該当】

ボランティアを必要とする方とボランティア活動を行なうことを希望する方とのコーディネート(連絡調整等)を行います。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
2,150	2,116	▲34

地域ケアプラザコーディネーター連絡会の開催(再掲): 3 ページ参照

身近な地域における福祉保健活動の拠点である地域ケアプラザと連携し、各地域の特色を踏まえた地域福祉活動を推進します。

ボランティアセンター運営委員会の開催 【ハートプラン基本目標 1 に該当】

ボランティアセンターの運営・各種事業の開催等について検討する委員会を開催します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
45	53	8

各種機関・施設との連携の推進 【ハートプラン基本目標 2 に該当】

各施設とボランティアをつなぐための支援を行います。とつか区民活動センターと連携を図りながら、ボランティア活動のすそ野を広げる企画を検討します。

【24 年度の取組み】

24 年度の新規事業として、とつか区民活動センターと共催で定期的なボランティア活動入門講座(説明会)を隔月で開催します。

※ ボランティア活動入門講座については、ボランティア講座の開催事業で予算を計上しています。

3 福祉教育の推進事業

学校との連携推進 【ハートプラン基本目標1に該当】

区内のボランティア団体・福祉施設と連携をし、学校での福祉教育の授業の支援を行います。

【24年度の取組み】

区内の福祉施設や団体等の情報を収集し、地域の関係機関とも連携し、福祉教育に関するプログラムを作成します。プログラムを学校へ提示することで福祉教育の促進を図ります。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
57	37	▲20

企業の地域貢献活動の支援 【ハートプラン基本目標1に該当】

各連絡会や会議等を活用し、地区社会福祉協議会や施設等と企業の連携の状況把握に努めます。

【24年度の取組み】

ボランティアセンター運営委員会を中心に、24年度は実施内容について検討します。

福祉体験プログラムの実施 【ハートプラン基本目標1に該当】

○小学生・中学生・高校生

地域に根差した福祉教育を目的として、地域のボランティア団体・福祉施設と連携し、福祉の現場を体験する場を設けます。

○大学生

学生の福祉活動への参加促進と、学生への福祉教育を目的として、明治学院大学ボランティアセンター、とつか区民活動センターと共催で、学生の福祉活動プログラムを実施します。

【24年度の取組み】

ボランティアセンター運営委員会を中心に、事業実施方法について引き続き検討していきます。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
155	276	121

福祉機材の貸出 【ハートプラン基本目標1に該当】

福祉教育事業開催のための各種福祉機材を無料で貸出します。

【24年度の取組み】

機材の状況を確認し、順次整備していきます。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
80	157	77

4 助成金事業

戸塚区社協ふれあい助成金の配分 【ハートプラン基本目標1に該当】

地域で活動する福祉・ボランティア関係団体に対して、「市社協補助金」「共同募金配分金事業助成」「年末たすけあい援護資金」「善意銀行寄託金」を財源とした助成を行います。
公平でより効果的な助成制度を目指します。

【24年度の取組み】

食材費が助成対象経費から外れることに伴い、臨時助成枠を設け激減緩和を図ります。
助成を通じて団体活動の支援を図ります。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
10,700	11,355	655

地域福祉団体助成金の配分 【ハートプラン基本目標1に該当】

区内で活動する地域福祉団体（民児協・保護司会・遺族会）への助成を行います。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
490	490	0

区社協助成金等交付審査会の開催 【ハートプラン基本目標1に該当】

「戸塚区社協ふれあい助成金配分事業」における交付団体の決定、「障害者地域作業所等設置支援資金貸付事業」における貸付先の決定、善意銀行への寄託金品の配分先などを審査する審査会を必要に応じて開催します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
78	65	▲13

5 福祉ニーズをもつ市民に対する支援事業

- ① 子育て支援
- ② 障害児・者支援事業
- ③ 高齢者支援
- ④ 送迎サービス事業
- ⑤ その他の取組み

横浜子育てサポートシステム事業 【ハートプラン基本目標1に該当】

地域ぐるみの子育て支援を目指し、子育てサポートシステム事業（会員募集・会員交流会・研修会・地区リーダー交流会など）を実施します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
1,635	1,656	21

障がい児者社会参加促進の支援 【ハートプラン基本目標 1, 2, 3に該当】

- ① 区内在住・在学の障がい児を対象とした、余暇活動支援事業を開催します。
- ② 障がい児者関係団体と当事者の皆さんの自主活動促進のための支援をします。

【24年度の取組み】

- ① 関係機関と連携し、障がい児支援人材育成のための講座を、年間を通じて開催します。
- ② 障害者週間キャンペーン活動等、関係団体を中心に取り組みが進められるよう検討していきます。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
428	575	147

障害者地域作業所等設置支援資金の貸付 【ハートプラン基本目標 1に該当】

区内に新設する主に運営委員会型「地域作業所」「グループホーム」に対して、横浜市及び横浜市社会福祉協議会からの設立資金交付までの間に必要な資金の貸付を実施します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
0	3,600	3,600

高齢者食事サービスグループ連絡会の開催（再掲）：4ページ参照

区内で配食・会食サービス事業を行っている団体間の連携、スキル(技術力)の向上を目指すための連絡会を開催します。

住民参加型在宅福祉サービスグループ連絡会の開催（再掲）：4ページ参照

区内で活動している在宅福祉サービスグループ間の連携を図るための連絡会を開催します。

地域ネットワーク訪問事業の推進（再掲）：2ページ参照

ひとり暮らしの高齢者等が安心して暮らすことができるよう、地域で見守り等を行う定期訪問事業に対して連絡会や活動資金の助成を通じて支援します。

外出支援サービス事業

日常生活において、通常の交通機関（電車・バス・タクシー等）を単独で利用することが困難な要援護高齢者や難病患者の医療機関、福祉施設・団体でのサービス利用等のために、運転ボランティアによる福祉専用車両での送迎を福祉有償移動サービス事業者として実施します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
3,996	4,111	115

移送サービス事業

日常生活において、通常の交通機関（電車・バス・タクシー等）を単独で利用することが困難な横浜市外出支援サービス事業の対象とならない要援護高齢者や障がい児者の医療機関、福祉施設・団体でのサービス利用等のために、運転ボランティアによる福祉専用車両での送迎を福祉有償移動サービス事業者として実施します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
625	642	17

6 災害時支援

- ① 災害ボランティア
- ② 防災のまちづくり

災害時ボランティアセンター設置に向けた取組み 【ハートプラン基本目標3に該当】

災害ボランティアセンターの機能について関係者間での共通理解がもてるよう、区役所等関係機関との連携を強化します。また、災害ボランティアセンターの運営に携わるスタッフ養成講座の実施や、ボランティアセンター設置訓練を実施します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
90	90	0

とつか災害救援活動ネットワークの活動支援 【ハートプラン基本目標3に該当】

大規模な地震など災害が発生したときに、地域の人たちが協力しあい、地域の課題や特色を踏まえた救援活動が展開できる関係づくりを日常から進めるための組織である「とつか災害救援活動ネットワーク」の活動を支援します。

小災害見舞金 【ハートプラン基本目標3に該当】

市内に居住及び市内で事業を営むものが、災害に遭ったとき、被災者または遺族に見舞金または弔慰金を支給する事業を実施します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
240	240	0

7 相談機能（権利擁護事業・生活福祉資金貸付事業・一般相談）

区社協相談・公聴機能強化 【ハートプラン基本目標1, 2, 3, 4に該当】

区社協が身近な相談窓口としての相談・公聴機能を強化します。

あんしんセンター運営事業

自分で金銭や大切な書類を管理することに不安のある高齢の方や障がいのある方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるように支援する「あんしんセンター」を地域包括支援センター、行政との連携により運営します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
555	589	34

生活福祉資金貸付事業

低所得者・高齢者・障害者・失業者の世帯の方々の生活向上のため、民生委員や社会福祉協議会の生活援助指導のもとに無利子や低利子の資金貸付を行うための事務を行います。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
3,700	3,731	31

行旅人等援護事業 【ハートプラン基本目標 1 に該当】

困窮の状態にある行旅人に対して、法外援護費援助事業を実施します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
80	80	0

交通遺児援護事業

区内在住の 20 歳未満の交通遺児の申請に対して、激励金・援護金の給付を行う事業を実施します。

※現在把握している対象者の該当なしのため、予算計上はしません。

8 広報・啓発事業

- ① 地域行事等での広報啓発
- ② 広報紙等情報提供

区社協広報紙の発行 【ハートプラン基本目標 2 に該当】

「社協とつか」発行（年 3 回発行 全戸配布）

区内の地域福祉活動に関する幅広い情報を、各地区社協から選出された委員で構成する“社協とつか編集会議”が中心となって編集し、区社協の広報紙として発行します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
2,155	2,441	286

区社協ホームページの運営 【ハートプラン基本目標 2 に該当】

区社協及び地区社協の活動をインターネットで紹介するホームページを運営します。

【24 年度の取組み】

平成 24 年度の重点目標として、地区社協情報等の地域情報を集約しホームページの掲載内容を充実します。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
74	648	574

9 調査・研究事業、地域福祉活動計画推進

① 地域福祉活動計画

地域福祉活動計画の推進 【ハートプラン基本目標1に該当】

第2期とつかハートプランを、区役所、地域ケアプラザ等とともに推進するとともに、地区社会福祉協議会計画および団体計画の推進を支援していきます。

【24年度の取組み】

地区社協訪問等を通じて計画の進捗状況の確認や支援をしていきます。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
186	370	184

10 法人運営

- ① 会員、部会・分科会
- ② 理事会・評議員会
- ③ 法人運営
- ④ 財政運営
- ⑤ 事務局運営

会員・会費管理事務

戸塚区社会福祉協議会の会員及び会費の管理に関する事務を行います。

【24年度の取組み】

区内福祉活動の推進のため区社協正会員を増やす取り組みを行います。区内福祉施設や団体に向け社協のPRをし、新規正会員の増加に努めます。

部会・分科会運営

戸塚区社会福祉協議会の会員による部会・分科会を開催します。

【24年度の取組み】

分科会のあり方について、23年度から検討を重ねてきましたが、引き続き検討していきます。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
142	259	117

法人運営

戸塚区社会福祉協議会の法人運営に関する事務を行います。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
440	415	▲25

庶務・経理・労務事務

戸塚区社会福祉協議会事務局の運営に関する事務を行います。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
4,746	4,922	176

区社協経営委員会の開催

区社協経営委員会を開催し、戸塚区社会福祉協議会の経営に関する事項について、会員や地域の意見を反映していきます。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
100	100	0

1 1 団体事務

神奈川県共同募金会戸塚区支会、日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部戸塚区地区委員会、戸塚区遺族会の事務局を担います。また戸塚保護司会、戸塚区更生保護女性会の活動を支援します。

1 2 福祉保健活動拠点

福祉保健活動拠点運営管理

地域の福祉活動がより活発になるように設置されている戸塚区福祉保健活動拠点の利用率と利便性を図り、拠点の活性化を図ります。

【24年度の取組み】

指定管理契約に決められている、第3者評価を受け、適正な施設運営を行います。

前年度当初事業費支出	今年度事業費支出	増▲減
11,580	11,852	272